

TENJIN



天神だより

2016年10月20日発行

No.77 **秋**号



- 敬老会
- 健康管理部会
- インドネシア現地合同説明会
- 職種紹介
- 腰痛ゼロへの取り組み
- 日本語スピーチコンテスト
- ボランティア活動報告・ご寄付
- トピックス
- おめでとう
- クイズ・クイズ当選者発表
- 編集後記

敬老の日を迎えて



理事長
岡崎 利治

皆様、お変わりございませんか。

猛暑が続いた今年の夏もようやく終わりを迎え、少しずつ秋の訪れを感じられるようになりました。朝晩の空気が虫の声、そして中秋の名月など秋は私たち日本人の感性に響く楽しみがたくさんあります。

さて、多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う敬老の日。今年も天神会それぞれの施設で、高齢者の皆様のご長寿を祝う式典が開催されました。

現在、天神会には100歳以上の方が16人いらっしゃる、最高年齢は105歳です。皆様ますますお元気に施設でお過ごしになっております。

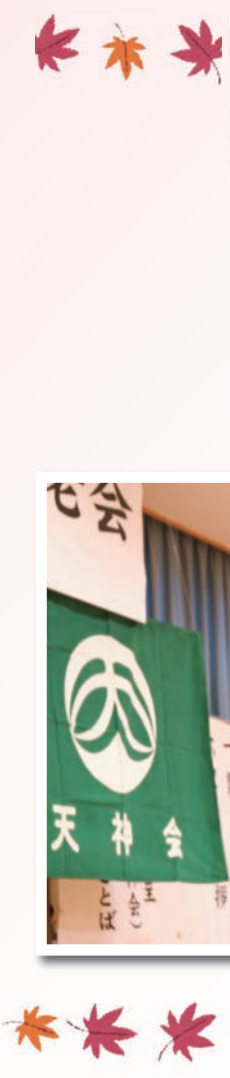
高齢者が総人口に占める割合は、今後上昇を続けると言われており、平成47年(2035年)には3人に1人、平成64年(2052年)には5人に2人が65歳以上の高齢者になると予想されています。この状況の中、私たちは長年蓄積してきたノウハウを活かし、住み慣れた場所で安心した生活を送っていただけのように、使命を果たしていきたいと考えています。天神会は利用者の皆様に満足していただけるよう、地域包括システムの構築に向け更に努力を重ねてまいります。

最後になりましたが、敬老の日を迎え利用者の皆様におかれましては、いつまでもお元気で過ごしてくださいませよう、心よりお祈り申し上げます。



敬老祝賀式

各施設で敬老祝賀会が開催され、保育園児による歌のプレゼントや、インドネシアスタッフによる踊りなどが披露され、参加された皆様の長寿をお祝いしました。



健康管理部会



障害者支援施設
ここのしま荘

部会長 森本直子

天神会の協同者である職員の健康は本人、家族の幸福の礎であり会社の成長を支える経営基盤です。

経営者と職員が一丸となって健康、保持増進に向けた取り組みを行い健康で活力のある施設を目指さなければなりません。

そこでも、定期健康診断は職員の健康管理の基礎となります。健康診断の事後措置などの保健指導や教育を推進しています。

メンタル面では、協力病院と連携し「心と体の健康相談窓口」を開設し電話相談や窓口カウンセリングの運用で支援しています。

2015年12月から労働安全衛生法が改正されストレスチェック制度が義務化されました。天神会においても2016年7月より実施しています。ストレスチェックの目的は職員のメンタルヘルス不調を未然に防止する

一次予防策として自身のストレスの気付きを促し、ストレスの原因となる職場環境の改善につなげることにあります。

また、「一人でも多くの職員に健康になって欲しい」という意図で2015年より禁煙外来の取り組みも行っています。禁煙を希望する職員を募り、一人でも多くの禁煙の成功者を導けるよう引き続きサポートしていきたいと思っています。

今後も健康管理部会では、天神会の職員が心身共に明るく健康で働ける職場を目指し活動していきたいと思っております。



インドネシア現地合同説明会

8月21日より3日間の日程で、来年度受け入れ予定のインドネシア人介護福祉士候補者への説明会に参加してきました。ビマコンク研修センターで日本の介護福祉士を目指す熱意あふれる若者たちに、天神会のプレゼンテーションを実施し、ジャカルタでは現地合同説明会に参加しました。説明会には平成24年度入国し、昨年介護福祉士国家資格に合格した3名が率先して天神会のアピールをしてくれ、天神会ブースを訪れた応募者たちは、熱心に先輩からの実感もった説明に耳を傾けていました。



インドネシア現地合同説明会



ノクスモ看護短期大学

天神会で働く職種紹介

●看護師の仕事●



障害者支援施設
こうのしま荘

看護師 高細 民子

介護施設での看護師の仕事は、入所者様がどのような障害を持っているかによって大きく変わってきますが、基本的な業務として入所者様の健康管理や投薬管理、通院の付き添いや医師の定期的な診察の介助や状態報告、感染症の予防と対応、急変や事故等の緊急時対応などがあげられます。入所者様の命を預かる重要な役割を担っている私たちは、日々変化する入所者様の心や体調を敏感に察知し、対応していけるよう頑張っています。

私が勤務している「障害者支援施設こうのしま荘」では、身体障害・知的障害・精神障害・それらを含めた重複障害の方が入所され、なかには一生を施設で過ごす方もいらっしゃいます。看護師としての業務を遂行する事はもちろんですが、それ以上に入所者様との人間関係や信頼関係を大切に、心のケアも行っています。

腰痛検査の実施（職員の定着に向けて）

介護現場での腰痛を軽減し、入居者様へより良いサービスを提供していくため、天神会では年2回職員の腰痛検査を実施しています。これは福祉施設における労災が増加し、中でも腰痛・転倒が6割以上占めていることから、法人として少しでも長く健康で勤務して欲しいとの思いから開始されたものです。検査は、背筋力・立位前屈測定のほか、友和クリニックの宇土先生（産業医）による問診と、必要に応じてツボ押しや皮内針治療を実施。治療後、早速効果がみられたとの声も聞かれ、日々の業務負担の軽減に繋がっています。腰痛対策は、予防と早期治療が大切であるため、法人では腰痛に不安がある職員には予防ベルトの貸与を開始し、全力で腰痛ゼロに向け取り組んでいます。



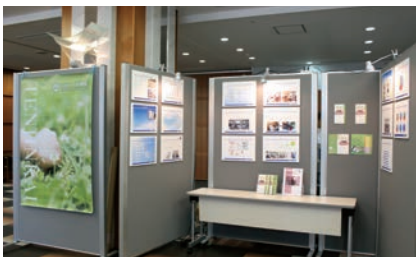
衛生専門部会

岡山県労働安全衛生大会に参加しました

衛生専門部会が中心となり、法人内で進めている腰痛ゼロへの取り組みが、この度、岡山県労働基準協会主催の「岡山県労働安全衛生大会」で紹介していただくことができました。

これは、事業場安全衛生改善事例として私たちの取り組みが高く評価されたもので、平成27年岡山県労働局長奨励賞を受賞したことから今回の運びとなり、来場された多くの参加者の方に関心を持っていただくことができました。

*岡山県労働局長奨励賞とは、安全衛生に関する水準が良好で改善のための取り組みが他の模範と認められる事業場に対し表彰を行うもの



第5回 看護・介護にかかわる外国人のための

日本語スピーチコンテスト 1位入賞

9月3日(土)東京で行われた「第5回看護・介護にかかわる外国人のための日本語スピーチコンテスト」で、障害者支援施設こうのしま荘 介護職員のファウジアトウンニサさん(インドネシア)が見事1位入賞しました。このコンテストは2012年より、日本各地で看護・介護に携わる外国人が、独自の視点で日本の医療や介護について意見を述べる機会として開催され、今年で第5回を迎えました。



ファウジアトウンニサさん

利用者さんに拒否されることは、意外と：

昨年12月に介護福祉士候補者として来日したファウジアトウンニサさん。介護現場で働いていると利用者様に拒否されることが多く、落ち込む日々を送っていました。しかし、先輩職員を見ると、それらの利用者様にも適切に対応しており、利用者様も落ち着いている様子を見たとき、利用者様から拒否される状態が続くのは、自分にコミュニケーション力が足りないからだということが気づきます。拒否されるという経験が、自分自身を省みるきっかけとなり、成長につながったとの内容を表情豊かにスピーチし、この度の1位入賞を見事にしました。



ボランティア活動報告

■ボランティア内容・参加団体

〔障害者支援施設こうのしま荘〕

・傾聴ボランティア 猪原有理様
・夏祭りボランティア 西本薬品2名・五洋医療器1名・日清食品1名・猪原有理様

〔天神介護老人保健施設〕

・傾聴ボランティア 神田富子様 他2名
・笠岡市認知症介護ボランティアの会 5名

・生け花クラブボランティア 長安栄子様

・夏のボランティア体験 8名

・壁紙作成ボランティア 富岡保育園園児

〔ケアハウスこうのしま〕

・傾聴ボランティア あじさいの会 4名
・カラオケクラブドレミの会 8名

・敬老パーティー 笠岡ことぶき大学民謡講座

13名・杉本幸子様・小見山昭美様

〔こうのしま介護老人保健施設〕

・生活支援ボランティア 笠岡東中学校 2名
・夏祭りボランティア 福山福祉専門学校 2名

・順正高等看護福祉専門学校 5名・くらし

き作陽大学 8名・西本薬品

・夏のボランティア体験 井原高等学校 1名

〔天神荘〕

・傾聴ボランティア

・白百合の会 佐藤ハル子様・広藤キシノ様

・福山平成大学 黒田様

・生花クラブ手伝い 有岡邦子様・山本睦巳様

・茶房てんじん手伝い 宮澤光乃様

・天神荘デイサービス夏祭り手伝い

・浅野仁美様・野口七未様

天神会にご寄付をいただきました

6月 浦上幸子様

7月 竹内ツヤコ様・浜崎満津子様

8月 石田常様

9月 西部ヤクト販売株・藤井雄一様 佐藤勝之様

**第7回かさおかハートフル
社会福祉大会に参加しました**

障害者支援施設こうのしま荘
今井 亮

8月27日(土)笠岡市民会館にて、第7回ハートフル社会福祉大会が開催されました。笠岡市内の福祉分野で活躍する団体が一堂に会するこの大会に、障害者支援施設こうのしま荘が施設実践事例紹介で参加しました。障害があっても自由に外出し、地域交流の機会を増やしていくための取り組みについて発表したことで、一般の方にも障害者



施設での生活の様子を知って頂く良い機会となりました。今後も理解の輪が広がっていくよう、頑張ります。

天神祭



CSR活動

●地域連携部会主催 地域清掃

9月11日、地域連携部会が中心となり天神会周辺の地域清掃を実施しました。天神会は、おかやまアダプト推進事業・笠岡市道路アダプト事業に参加しており、年4回道路の一定区間のゴミ拾いや除草などの清掃美化活動を定期的に行っています。この日、職員31名が参加し、地域清掃に汗を流しました。



ボウリング大会開催

9月9日、福山市コロナワールドボウリング場にて、第7回天神会ボウリング大会が開催されました。80名を超える職員とお子様の参加があり、普段ゆっくり交流できない職員同士も大いに盛り上がりました。



おめでとー

〔平成28年4月～平成28年8月〕

表彰

笠岡市優良従業員表彰



障害者支援施設
こうのしま荘
笠原 幸子



軽費老人ホームケアハウス
こうのしま
小見山 綾女



特別養護老人ホーム
天神荘
安原 美恵



障害者支援施設
こうのしま荘
畦坪 美幸

全国身体障害者施設協議会表彰

全国老人福祉施設協議会表彰

笠岡市社会福祉協議会長表彰



軽費老人ホームケアハウス
こうのしま
松浦 由起



天神
介護老人保健施設
守安 雅之

ご出産



■天神介護老人保健施設
森内 崇史
お子様：陽大(はると)くん
お誕生日 平成28年6月22日

ご結婚

■天神介護老人保健施設
岸本 侑香里(旧姓 柴田)
旦那様：岸本 洋祐さん
平成28年8月10日入籍

クイズ Quiz

クイズに答えて素敵な
賞品をゲットしよう!

●今年行われた、リオデジャネイロオリンピック、パリンピックのメダル数は合わせて何個だったでしょう。
①10個 ②12個 ③15個

●「ハロウィン」は10月31日に行われる秋の収穫を祝うイベントですが、野菜を使った飾りを作ります。何の野菜でしょうか。
①すいか ②さつまいも ③かぼちゃ

●今年は9月19日に「敬老の日」がありました。現在、天神会の入所者の最年長は何歳でしょうか。(9月1日現在)
①101歳 ②105歳 ③108歳

※応募締め切り：12月末日
各施設に応募用紙と応募箱を設置します。正解者の中より抽選にて5名の方に素敵な賞品をご用意しています。当選者は次回発行の誌面にて発表させていただきます。ふるってご応募ください!

夏号のクイズ当選者発表

- 田中 厚久様
- 正司多美子様
- 長谷川弥重様
- 米倉 房恵様
- 古木 香代様

夏号クイズの答え

- ①
- ②
- ③

編集後記

夏が終わり、色彩あふれる紅葉の季節となりました。今年、広島東洋カープが25年ぶりに優勝。リオ五輪ではメダル数が歴代最高と日本国中が熱狂しました。4年後の東京五輪を楽しみにしたいと思います。これから寒くなりインフルエンザなどが流行する季節を迎えます。感染症予防対策などに取り組み、ご利用者様の安全・健康に一層努力していきたいと思っております。天神介護老人保健施設 介護支援専門員 西山純子

福祉を考える講演会
子どものからだを育む
〜運動器と運動を大切に〜

- ◎講師 武藤芳照先生
- ◎平成28年10月29日(土) 13時30分～15時30分(13時開場)
- ◎笠岡市保健センター ギャラフシーホール
- 参加費 無料
- 定員 500名
- 申し込み先 社会福祉法人天神会 法人本部事務局
- 応募メチ 10月20日(木)到着分まで